ただ今熱中ちゅう―⑧

紙芝居

昔は、自転車で紙芝居屋さんが来ると、大勢の子供たちが集まり目を輝やかせて紙芝居を見ていました。しかし、テレビの普及とともにいつしかなくなってしまった紙芝居。そのおもしろさを子供たちに知ってもらおうと、東公民館で熱中している船津の荻野文恵さん（四十七歳）にお話を聞きました。

「八年ぐらい前、本の読み聞かせをやっているうちに、声だけではなく絵を見せたいと思い、図書館から貸りてきたのが始めたきっかけです。仲間は、十人。そのうち、自分たちで紙芝居をつくってみようということになり子供たちに見せたら大好評。今ではみんな手づくりです。

そして、見ているだけだった子供たちからも、「私も紙芝居をやりたい」という声が出るようになりました。子供たちは、自分も楽しめる童話・民話を選び、絵をかき、みんなの前で読みます。見ている子供たちも目を輝かせています。

そんな子供たちがかわいくて。みんなが楽しく、明るく、何事にも目を輝かしてくれるようにずっと続けていきたい」と話してくれました。

荻野文恵さん

しゃべくりグループ㉟

声を指に変えて

「ＮＴＴパソコンクラブ」

◁大分、上達しました

私たちは、ＮＴＴパソコンクラブです。ＯＡ化の波の中で、キーボードと親しみ勉強しようと、昭和62年４月にクラブが生まれました。

現在、20人の部員は女性がほとんどを占め、男性は隅で小さくなっています。勉強はこの４月よりワープロを始めています。平均年齢○○歳で、頭の軽くなった者ばかり、何回も繰り返し教えていただかないとのみ込めない生徒たちで先生も大変だと思います。電話交換手という仕事がら夜勤の日もありますので、毎日出席できないことが難点です。勉強中は女性の特性を発揮し口数も多く、時には爆笑が飛び出すことも再三あります。ワイワイガヤガヤしながら少しでも、仕事などに生かせたらと皆頑張っています。

問い合わせ　ＮＴＴ　☎53－7196
代表　石川文子さん

力を合わせて⑪

岩松中学校 生徒会活動

響け歌声 美に挑め

ことしの岩松中学校学芸会のスローガンは、「響け歌声・美に挑め」。すごく力が入っていると思いませんか。

実は昨年と違う点が二つありました。一つは合唱です。運動会と同じように学年別ではなく一年から三年生が、同じグループになる縦割集団で歌う合唱があったことです。限られた時間の中での練習でしたが、どの集団もすばらしい歌声を響かせました。もう一つは各クラスで戦争や修学旅行などをテーマにした作品を展示し、自由に見てもらうというものです。特に三年生の作品には「さすが」と思わせるものがあり、見学した一・二年生も大変驚くと同時に興味深く見ていました。このほかにも、各クラスとも精いっぱい歌った合唱コンクール、演劇、たるを使っての八木節などもありました。

私たち生徒全員が力を出し切ったことしの学芸会。ぜひこれを伝統として残していきたいと強く思いました。

△受験戦争をテーマに

△照明は僕たちの分担

こちら編集室

一年の内で一番寒いのは二月。でも岩本山公園の三百八十九本の梅たちはもう春を感じてほころび始めています。

岩本山公園に梅の香りを楽しみに、家族で出かけて見ませんか。

発　行・富士市役所　富士市永田町１丁目100番地　☎51－0123　人　口　227,879人　男　113,618人　女　114,262人
編　集・総務部広報広聴課　世帯数　69,048世帯　（１月１日現在）